科目名	地域と自然		履修学年	第2学年	
			履修形態	選択	
			履修単位	2単位	
使用教科書 (出版社)	なし				
使用教材 (出版社)	なし				
学習の目標					
地域の自然に関する学習を通して、地域の自然に対する知識を身に付けるとともに、生活の中で必要な科学的な見方や考え方を身に付ける。 木材の材質実験やカヌー作成などを通して、材料の特性や工具に対する知識を身に付ける。また、様々な観察を通して、観察の技能を養うだけでなく、その楽しみを感じる。					
教科担当者から					
普段の授業態度を重視します。日々の授業に目的を持って取り組み、積極的な発言・発表を大いに期待します。 類型成果発表会ではパワーポイントを使って簡潔にまとめ、1年生や講師の先生方に発表する活動を行います。積極的に取り組み、進路活動でも生かせるプレゼンテーション能力を身に付けましょう。					
評価の観点・方法・割合					
観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解	
規準	目的意識を持って実験、観察などを行っている。 自主的に学習しようとしている。	実験観察の結果から自分の考えを導き出すことができる。 自然の事象についての科学的な見方・考え方を身に付けた。	実験観察を意欲的に行っている。実験の技能を身に付けている。また、結果をわかりやすくまとめることができる。	自然に関わる基礎的・基本的な知識を身に付けている。	
方法	※ ◎は観点の中でより重視するところです。				
学習の状況の観察	○		◎	○	
実験の取り組み	◎	○			
レポート		◎	◎	◎	
提出物	○	◎	◎	○	
定期考査					
割合	20%	25%	30%	25%	
評価の基準 ※ 満点を100点としたとき					
5	4	3	2	1	
100点～85点程度	84点～70点程度	69点～45点程度	44点～30点程度	30点未満	

学習内容								
学期	月	単元名/学習内容	学習のねらい	評価の観点			時間	
				関	思	技		知
前期	4	・類型オリエンテーション	・授業内でマイナスの発言をしない等のルールを全体で確認する。全員が前向きに授業に臨めるような環境作りと関係作りをする。	○		○	1	
		・道東の自然についての学習 取組, スケッチ評価	・身近な植物をはじめとする, 生物分布や生態を学び地域の自然について理解を深める。また昆虫についても学ぶ。	○		○	5	
	5	・林業学習 レポート・ポスター評価	・地域の基幹産業である林業を通して、産業と自然の関わりについて理解を深め、地域の祭りへの参加を通してコミュニケーション力を身に付ける。	○		○	8	
		・気象学習 取組評価	・道東に特有の気象現象を題材として学習を深め、そこに形成された文化や自然景観について知識を身に付ける。		○	○	2	
	6	・キノコ学習	・標津町内の林業における間伐材を利用し、キノコのほだ木の作成、管理、キノコの栽培についての実習をとおり、標津の気候とキノコの生育についての理解を深める。	○		○	8	
	7	・プレゼンテーション基礎（～9月） （パワーポイント作り） （原稿作り）	・学習内容をパワーポイント、原稿にまとめ、発表する経験を積み、要点を分かりやすくまとめる能力、コミュニケーション能力の向上を図る。	○	○	○	4	
	8	・遺跡発掘学習	ポー川史跡自然公園内の遺跡発掘調査に協力し、アイヌの生活や文化を理解するとともに、自然環境の変化や、地質学的なイベントと人々との生活の関わりについて、調査を通して学習する。	○		○	○	8
	9	・自然環境類型実践成果発表会 発表評価	・これまでの活動内容をプレゼンテーションソフトを使ってまとめ、これからの課題等を第1学年に向けて発表する。この発表では、自然環境類型の取組についての紹介をして1年生の進路選択の一助とする。	○		○	2	
	後期	10	・自然科学基礎実験（～2月） レポート評価	・自然資産を活用した基礎的な実験、観察を行いながら、次年度の課題研究に備えた実験技術、環境に関する基礎的知識を深める。	○	○		4
11		・温室利用農作物育成（～3月） 取組評価	・標津町にある温泉水を利用した温室の一角を借り、冬期間に農作物育成実験を行う。また、育苗し次年度に使用する苗を確保する。	○		○	6	
12		・酪農学習	・標津町の基幹産業である酪農について、酪農家の協力の下、酪農体験とそれに付随する学習を通し、道東の気象と産業との関わりについて理解を深め、酪農に関する様々な学問との関わりについて考えを深める。		○	○	8	
1		・課題研究発表会参加 レポート評価	・3年生が発表する研究発表会に参加し、次年度の課題研究実施に向けた動機付けとする。	○	○		4	
2		・チョウザメ学習	・標津町沖で捕獲されたチョウザメの人工授精や飼育を通して、チョウザメの生態について学ぶ他、海洋を通じた様々な地域とのつながりについて理解する。	○		○	8	
3		・後期学習のまとめ	・次年度の発表のために学習のまとめを行う。	○		○	2	
70								